

2026年9月16日

AI画像解析技術を活用し、ワンマン運転を行う運転士のドア閉扉判断を支援する

「乗務員支援ホーム監視AIシステム」を東横線全駅(渋谷駅除く)に導入

～AIテクノロジーを活用したオペレーションの変革で、「安全・安心」な事業基盤の強化を目指します～

東急電鉄株式会社

パナソニック コネクトグループ

東急電鉄株式会社(以下、東急電鉄)とパナソニック コネクトグループ(以下、パナソニック コネクト)は、AI画像解析技術を活用し、ワンマン運転を行う運転士のドア閉扉判断を支援する「乗務員支援ホーム監視AIシステム」(以下、本システム)を、2026年9月17日(木)から東横線全駅(渋谷駅を除く)に順次導入します。

本システムは、駅係員のバリアフリー合図の視認性を高めることや、運転士のドア閉扉判断に影響のある駆け込み乗車などの事象の検出を目的に、東横線都立大学駅および多摩川駅において、2024年2月1日から2024年3月31日まで実証実験を行いました。その後の検証と改善を経て一定の効果が確認できたことから、このたび本格導入するものです。

本システムは、ホーム上の乗降監視用映像内で、駅係員によるバリアフリー合図をAI画像解析技術により検出するとともに、運転士が確認する車内の運転台モニタ上に「手合図検知」の文字を表示します。

また、電車を乗降されるお客さまを検出すると運転台モニタ上に「赤色の丸」を表示し、白杖・ベビーカー・車いすをご利用のお客さまを検知すると「緑色の枠」を表示します。これにより、運転士によるドア閉扉判断時の確認業務を支援します。

今後も、さまざまなデジタル技術を活用したお客さまサービスの高度化とさらなる安全性の向上を目指し、テクノロジーを活用したオペレーションの変革を推進します。



▲本システムの概要イメージ

【別紙】

■本システムの概要

(1)本システムの内容

ワンマン運転を行う運転士が確認する乗降監視用映像にAI画像解析技術を活用し、電車を乗降されるお客さまや、バリアフリー合図を行う駅係員、白杖・車いす・ベビーカーをご利用のお客さまを検出し、車内の運転台モニタ上に表示することで、運転士のドア閉扉の判断を補助するためのシステムです。

(※)撮影した映像に含まれる個人情報は、個人情報保護ポリシーに従って適切に取り扱います。

	① 乗降確認	② 手合図	③ 移動制約者 白杖/車いす/ベビーカー
通知	 (赤色の丸)	手合図検知 (白帯に赤字で表示)	 (緑色の枠で表示)
表示イメージ			

(2)導入場所

導入予定日:2026年9月17日(木) 綱島駅から順次各駅へ導入

導入駅:東横線 代官山駅～横浜駅 計20駅

代官山駅・中目黒駅・祐天寺駅・学芸大学駅・都立大学駅・自由が丘駅・田園調布駅・多摩川駅・新丸子駅・武蔵小杉駅・元住吉駅・日吉駅・綱島駅・大倉山駅・菊名駅・妙蓮寺駅・白楽駅・東白楽駅・反町駅・横浜駅

【参考】

■東急電鉄 中期事業戦略について(「移動」の価値を追求するための3つの価値と5つの戦略)

2 運営高度化と業界連携強化

① 安全で安心な移動の持続的提供

基本方針 鉄道事業の担い手不足に対応するために、安全やサービス水準の維持を前提に高度化・効率化を推進します



※「Condition Based Maintenance」の略語で、「状態基保全」を意味する

東急電鉄は、2024年度を始期とする中期事業戦略を策定しています。戦略の一つである「運営高度化と業界連携強化」を推進すべく、さまざまなデジタル技術を活用した運転業務の高度化とさらなる安全性の向上を目指し、これからもテクノロジーを活用したオペレーションの変革を推進します。

<https://www.tokyu.co.jp/railway/company/business/midplan/>

■パナソニック コネクトグループについて

パナソニック コネクトグループはパナソニックグループのB2Bソリューションの中核を担う企業集団です。グローバルで約29,100名の従業員を擁し、売上高は1兆3,803億円(2025年度)を計上しています。「現場から 社会を動かし 未来へつなぐ」をパーパス(企業としての存在意義)として掲げ、製造業100年の知見とソフトウェアを組み合わせたソリューションや高度に差別化されたハードウェアの提供を通じて、サプライチェーン、公共サービス、生活インフラ、エンターテインメントのお客様をつなぎ、「現場」をイノベートすることに取り組んでいます。また、人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる「ウェルビーイング」の実現を目指しています。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/>

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/newsroom>

■東急電鉄・パナソニック コネクト プレスリリース(2024年1月30日)

ホームの乗降監視用映像にAI画像解析技術を活用して運転業務のさらなる高度化に取り組む実証実験を2024年2月1日(木)より実施します

https://www.tokyu.co.jp/company/news/pdf/20240130-1_0.pdf

<https://news.panasonic.com/jp/press/jn240130-4>